

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

1 調査の目的

- ・全市的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校及び中学校ブロックにおける児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立に役立てる。

2 調査の概要

- (1) 調査実施日 令和7年4月17日（木）
※中学校「理科」調査の実施日：令和7年4月14日（月）～16日（水）
- (2) 調査対象 小学校・義務教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部）第6学年
中学校・義務教育学校（後期課程）・特別支援学校（中学部）第3学年
- (3) 本市の調査実施校数等
 - ・小学校（66校）、義務教育学校前期課程（3校）、特別支援学校小学部（0校）
国語（4,377名）、算数（4,381名）、理科（4,390名）
 - ・中学校（32校）、義務教育学校後期課程（3校）、特別支援学校中学部（0校）
国語（3,959名）、数学（3,959名）、理科（3,986名）
- (4) 調査内容
 - ア 教科に関する調査
小学校：国語、算数、理科
中学校：国語、数学、理科 ※CBT 調査の導入（中学校理科）
 - イ 質問調査
 - ① 児童生徒用（質問数 小学校80問、中学校77問）
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
 - ② 学校用（質問数 小学校91問、中学校91問）
学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

3 結果

(1) 教科に関する調査

	教科	令和7年度	
		姫路市 平均正答率 ※平均 IRT スコア	全国 平均正答率 ※平均 IRT スコア
小学校第6学年、 義務教育学校前期課程第6学年	国語	66	67
	算数	57	58
	理科	57	57
中学校第3学年、 義務教育学校後期課程第3学年 特別支援学校中学部第3学年	国語	52	54
	数学	49	48
	理科	※507	※503

（注）学力面において、細かい桁による微小な差異は、実質的な違いを示すものではないため、平均正答率においては小数点以下を四捨五入した結果を示している。

※IRT スコアとは、児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、児童生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じ尺度で比較できる。IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

(2) 質問調査（抜粋）

（注）近年本市の課題と捉えているものを表示している。

（注）下記の数値は各設問において、肯定的な回答をした割合である。

		質問事項		小学校					中学校				
				R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7
児童生徒質問	1	【学習への興味】 国語の勉強は好きですか。	市	53.5	53.8	57.3	59.5	55.5	57.9	58.7	59.2	59.3	57.5
			国	58.4	59.2	61.5	62.0	58.3	60.8	61.9	61.4	64.3	57.9
	2	【学習への興味】 算数・数学の勉強は好きですか。	市	66.9	60.4	57.1	59.7	55.7	57.1	54.9	52.5	54.2	51.2
			国	67.8	62.5	61.4	61.0	57.9	59.1	58.1	56.7	57.2	53.8
	3	【学習への興味】 理科の勉強は好きですか。	市		82.9		85.1	79.5		65.8		66.8	57.9
			国		79.7		83.6	80.1		66.4		68.3	63.8
	4	【主体的・対話的で深い学び】 今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	市	76.4	74.5	76.8	80.3	79.2	78.5	69.4	71.8	72.5	69.0
			国	78.2	77.3	78.8	81.9	80.3	81.0	79.2	79.2	80.3	77.7
	5	【主体的・対話的で深い学び】 今までに受けた授業の中で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	市	61.9	64.9	61.3	64.0	66.1	53.4	54.6	50.3	54.5	51.6
			国	63.5	65.4	63.7	67.6	68.6	62.0	63.3	62.1	64.8	63.0
	6	【主体的・対話的で深い学び】 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	市	77.2	79.1	80.8	85.0	83.2	72.4	72.7	75.9	82.5	81.1
			国	78.8	80.1	81.8	86.3	84.9	77.8	78.7	79.7	86.1	84.7
	7	【ICTを活用した学習状況】 前年度までに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器を、どの程度使用しましたか。（週1回以上）	市	60.8	78.0	86.2	82.6	85.3	36.8	76.4	75.8	79.7	85.3
			国	40.1	83.2	86.3	85.5	89.7	33.4	80.6	87.5	89.0	92.2
	8	【総合的な学習の時間】 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	市	73.4	72.3	76.0	79.5	80.1	56.7	54.7	54.9	72.1	69.3
			国	73.0	72.7	74.8	81.3	82.3	70.2	72.1	72.6	82.2	79.5
	9	【規範意識】 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	市	96.7	96.9	97.0	96.5	96.9	96.1	96.0	95.5	96.0	95.3
			国	96.8	96.8	96.9	96.7	97.2	95.9	96.4	95.5	95.7	95.9
	10	【自己有用感】 自分にはよいところがあると思いますか。	市	75.2	78.3	82.0	84.0	84.8	77.4	78.5	79.2	83.4	86.8
			国	76.9	79.3	83.5	84.1	86.9	76.2	78.5	80.0	83.3	86.2
	11	【自己有用感】 将来の夢や目標を持っていますか。	市	80.5	81.3	83.6	83.8	83.9	68.3	69.0	66.9	65.1	67.7
			国	80.3	79.8	81.5	82.4	83.1	68.6	67.3	66.3	66.3	67.5
	12	【社会参画力】 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	市	96.6	96.1	96.2	96.6	97.0	95.8	95.5	95.5	96.0	97.3
			国	95.5	95.1	95.9	95.9	96.4	95.0	95.0	94.6	95.2	96.6
	13	【社会参画力】 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	市	53.4	53.8	80.9	85.3	83.9	45.4	41.7	68.1	79.5	77.1
			国	52.4	51.3	76.8	83.5	81.3	43.8	40.7	63.9	76.1	75.3

学校 質 問		質問事項		小学校					中学校				
				R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7
1	【指導計画】 教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか。	市	94.3	98.6	98.6	97.1	98.5	88.9	85.7	94.5	94.5	91.5	
		国	94.4	94.8	96.3	97.3	96.6	90.6	91.3	94.1	94.0	94.4	
2	【指導計画】 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか。	市	92.8	95.6	95.7	94.2	97.1	91.6	88.6	97.2	91.6	91.4	
		国	93.6	94.2	96.2	97.0	97.1	92.7	93.3	95.2	96.5	96.0	
3	【授業改善】 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか。	市	85.8	88.4	88.4	89.9	92.8	77.8	80.0	86.1	77.8	82.9	
		国	88.1	88.0	89.0	87.4	88.6	86.9	88.2	87.7	86.6	86.8	
4	【授業改善】 調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか。	市	80.0	91.3	84.1	87.0	85.5	83.4	80.0	88.9	91.6	88.6	
		国	85.3	87.2	88.9	88.2	89.3	86.0	87.9	88.0	88.4	88.2	
5	【ICTを活用した学習状況】 前年度に、教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか。（週1回以上）	市	97.2	100.0	100.0	97.1	100.0	97.3	100.0	97.2	97.2	100.0	
		国	86.6	86.2	95.8	92.9	97.9	87.8	87.7	89.1	91.9	97.2	
6	【ICTを活用した学習状況】 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。（週3回以上）	市		82.6	91.3	89.8	100.0		82.8	86.1	94.5	97.2	
		国		85.1	90.6	93.2	96.6		81.2	86.7	90.8	94.5	
7	【研修体制】 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか。	市	97.2	95.7	98.5	98.5	97.1	88.9	82.9	80.6	86.2	82.9	
		国	98.1	97.7	98.5	98.6	98.6	93.9	92.7	94.7	94.8	95.3	
8	【総合的な学習の時間】 調査対象学年の児童生徒に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか。	市	88.6	91.3	94.2	92.7	92.8	75.0	88.6	80.6	80.6	91.4	
		国	90.7	90.8	92.7	91.9	92.7	88.1	89.6	92.1	90.9	91.5	
9	【小中連携・小小連携】 前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか。	市	74.3	75.4	91.3	91.3	79.7	88.9	85.7	91.7	77.8	97.2	
		国	59.1	52.7	60.6	64.0	65.3	65.0	61.1	66.8	69.0	71.7	

4 今後の対応

第3期姫路市教育振興基本計画を踏まえた取組

- 新しい時代に求められる資質・能力の育成
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- 探究的な学びの推進
- 情報活用能力の育成

本調査結果を踏まえ、学力向上に向けて以下の取組を行う。

- ・分析結果を踏まえた、教職員向け研修資料を作成する。
- ・作成した研修資料、デジタルリーフレットを活用し各学校へ指導助言を行う。
- ・総合的な学習の時間を中心とした探究的な学びに関する研修を実施する。